

日中経済交流研究会新聞

日中経済交流研究会 2024年1月訪問インタビュー

仕事のグローバルネットワークの構築をめざして

～仕事と趣味から生まれた海外活動と人間関係～

開催日：2025年1月27日（月）

報告者：矢本公認会計士事務所 共同代表

清友監査法人 大阪事務所代表社員 矢本 浩教 氏



会社概要

所在地：矢本公認会計士事務所 大阪府大阪市中央区久太郎町1-6-5MITエクシードビル3階

清友監査法人 大阪府大阪市中央区道修町4-7-6シオノギ道修ビル / 設立：1983年6月

事業内容：矢本公認会計士事務所 ①会計 ②税務 ③コンサルティング

清友監査法人 ①監査②財務調査委・株価鑑定③株式公開支援④VB支援・経営アドバイス・会計指導

⑤内部統制支援⑥企業再生支援⑦国際業務⑧各種研修

会計事務所・監査法人概要

矢本さんは、大阪の中高一貫教育の進学校を卒業し、一橋大学を卒業後、28歳(2006年)で公認会計士試験に合格し、公認会計士・税理士登録をしました。大手監査法人を経て、33歳(2011年)の時に、お父様が経営されている矢本公認会計士事務所、清友監査法人に入所します。矢本公認会計士事務所は、お父様と共同代表で会計・税務全般業務やコンサルティング業務を行っており、会計・税務の顧問先は100社程度あります。直近では銀座に東京オフィスを開設しました。また、清友監査法人は、京都を本部事務所とし、大阪事務所、東京事務所の計3事務所があり、社員(公認会計士)13人で事務員を含めると約40人、被監査会社が75社で売上が約5億円の監査法人です。監査法人は、5名の公認会計士がいてはじめて設立できるとのことです。一般的な会社のように仕入がなく、売上の大半は人件費になっているとのこと。業務範囲は、監査だけでなく、財務調査・株価鑑定、株式公開支援、企業再生支援、国際業務など、幅広く、時代にマッチした専門知識とコンサルティング力が必要です。

矢本さんの業務と活動範囲

矢本さんは、公認会計士協会近畿会豊能地区会長を務めるとともに、上場企業2社を含めた3社の社外監査役や社外取締役を務めています。また、大阪府との縁もあり、大阪府法務部総務課公益法人グループの非常勤講師(立入検査同行業務)や大阪府プロポーザル委員も務めています。大阪府との関係から大阪市内の多くの公益法人の立入検査同行業務を行うようになりました。仕事以外の社会貢献では、大阪青年会議所(JC)で、エストニア国会頭特別賞及び国際部門アワードを受賞し、エストニアとフィンランドに貢献しました。その後は、日本青年会議所のセネター(地域、国家そして国際的レベルで素晴らしい貢献をした方に送られる資格)になっています。その他に、WAQJE(海外で事業をしている人の会(華僑の日本人版))に入会して大会に参加したり、中高同窓会の理事もしたりしています。

このように、矢本さんは、仕事はもちろんそれ以外でも大変活躍していますが、特に、趣味(遊び)であるバスケットボール、漫画やSNSから仕事につながった話があります。高校時代バスケットをしていた経験から「一般社団法人 籠究塾」の開校に携わりました。「籠究塾」は、指導者が集まり、世界における日本のバスケットボール界のイノベーション機運が高まることを目的に開校されました。これがきっかけで近畿バスケットボール協会などの会計監査をするようになりました。また、漫画で分かりやすく会計・税務の言葉を説明するという事業を自分で立ち上げ、セミナーでも漫画(漫画タイトル「会計救世主伝説」)を活用して、非常に受け

がよかったので、実写版のコスプレ用に剣と盾も製作しました。また、清友監査法人が属する会計ネットワーク(MGIネットワーク)の世界会議(2024イタリア)では、250人中1位でThe most impressive personに選出されました。これはSNS発信についた「いいね」数と友人になった数で決まるそうですが、世界50カ国以上から参加しているので、すごいことだと思います。日本人といえば自己主張ができなく控え目という印象が海外では強いですが、矢本さんのお陰で少なくとも国際会計業界では、日本人のイメージが変わったのではないかと思います。



今後のやりたいこと

矢本さんは、これまで40カ国以上の国々を訪問しており、日中経済交流研究会への入会理由を聞くまでもないかもしれませんが、あえて確認しました。中国へは何回も行ってはいるけれど、訪中国で中国に行くために入会したとのことでした。日中経済交流研究会へ入会直後、コロナ禍になり、いまだに訪中国に参加できていないので期待しているとのこと。また、中国を研究する意味を聞いたところ、日本の公認会計士は3～4万人、中国は現在8万人だが1,400万人をめざしているということで、興味深く、日本も負けてはいられないとの回答でした。将来は、どこかの外国に行ったとき、自分のネットワークを生かして人を紹介できるようになりたいとのこと。そのためにも人間関係、趣味も含めて、仕事でグローバルネットワークを構築したいそうです。最近、マルタとウズベキスタンに興味を持っています。

感想

矢本さんのインタビューで一番感じたのは「なんと好奇心旺盛で行動力のある方だ!!」ということでした。公認会計士という多忙な仕事なのか、多くの方との人間関係構築、たくさんの外国訪問、グローバルネットワークの構築と素晴らしいライフスタイルで活動しています。私は気持ち・活動ともにまだまだで、もっと海外に興味を持ち海外事業を頑張らなくてはとの気持ちになりました。矢本さんのますますのご活躍とご健康、事業のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございます。

文：日中経済交流研究会 広報委員会
オーツケミカル(株) 合田 研吾